

平成27年度 第12回東北ソフトボール技術講習会 実施要項

1. 目的 (1) ソフトボール競技の一貫指導体制の確立並びに競技力向上を目指す。
(2) ソフトボール競技者を対象に、全国大会で勝つことのできるチーム作りを目指し、投手・守備・打者の応用技術、練習法を習得させる。
2. 主催 東北ソフトボール協会 技術委員会
3. 主管 東北ソフトボール協会
4. 協賛 ミズノ (株)
5. 期日 平成27年12月20日 (日)
6. 会場 東北福祉大学 室内練習場 (仙台市青葉区国見ヶ丘6丁目149)
7. 宿泊場所 東北福祉大学合宿所20名程度 (一泊2食) 希望者 (遠距離者優先)
8. 参加対象者
 - ・各県10名以内とし、上級技術習得を目指すバッテリー及び内外野手で各協会が技術、人物ともに認めた者 (中学生・高校生・一般・男女を問わず)
 - ・投手4名以内、捕手・内外野手6名以内、ただし各県の事情がある場合はその限りではない。
9. 内容
 - ① バッテリーの技術講習とその応用
 - ② 内外野手の守備・打撃の基本練習とその応用
10. 講師
 - 西村 信紀 氏 (全日本男子監督・環太平洋大学・元全日本男子投手)
 - 鈴木 正廣 氏 (東北ソフトボール協会技術委員長)
 - 大村 明久 氏 (山形県立山形北高等学校教諭・元全日本男子選手)
 - 有住 隆 氏 (山形県立明新館高等学校教諭・U-19日本代表監督)
 - 齋藤 勝寿 氏 (宮城県宮城第一高等学校教諭・宮城県技術委員長)
 - 舟山 健一 氏 (東北福祉大学ソフトボール部監督)
11. 参加費
 - 受講生一人につき 3,000円 (スポーツ障害保険含む)
 - 宿泊希望の場合一人につき6,000円 (宿泊費・スポーツ傷害保険を含む)
12. 日程
 - 【12月20日 (日)】
 - 9:00～9:10 受付 12:00～12:50 昼食
 - 9:10～9:15 開講式 12:50～15:00 実技講習
 - 9:15～11:00 守備・打撃 15:00～15:10 閉講式
 - 11:00～12:00 バッテリー講習 解散
13. 参加申し込み・連絡先
 - 各県協会がとりまとめ、所定の様式を用い12月11日 (金) 必着で宮城県ソフ

トボール協会技術委員長 齋藤勝寿まで参加名簿をメールしてください。その後参加名簿を必ず郵送してください。仮に参加者がいない場合でもメール後、郵送してください。

申込先 〒980-0871 仙台市青葉区八幡一丁目6-2
宮城県宮城第一高等学校内
齋藤勝寿 (宛) TEL 022-227-3211
Fax 022-227-3213
メールアドレス: katsuju@miyaichi.myswan.ne.jp

14. 持参品・服装等

個人用具（グラブ、バット、アップシューズ）保険証など
実技講習は運動のできる服装とします。また、会場内は寒くなることが予想されますので、各自防寒着の準備を忘れずに持参してください。

15. 大雪など荒天候時の対応について

大雪など荒天の場合は当日 7:30～8:30 まで下記あて電話で連絡を入れてください。

緊急連絡先 090-2978-5830 宮城県ソフトボール協会技術委員長 齋藤

注意 講習期間中の問い合わせはすべて上記の携帯電話に行ってください。
担当者の勤務先及び会場には直接電話での問い合わせはしないでください。

16. その他

- ① 各県の**技術委員長（又は NTS 担当者）** 1 名は、前日の 19 日（土）15:00 より 福祉大学室内練習場 で技術委員会を開きます。日ソ協より伝達事項がありますので **必ず参加** してください。（参加できない場合は代理者を参加させること）なお、宿泊費（10,000 円）及び交通費については各県で支給して下さるようお願いいたします。
- ② 参加費は受付時に納入して頂きます。
- ③ 前日からの宿泊の希望は、遠方の中学生・高校生女子のみとします。（20 名程度）
- ④ 保護者・引率者(所属校監督及びそれに代わる方)の方々に対する宿泊・送迎などの斡旋につきましては、各自で手配下さるようお願いいたします。
- ⑤ 宿泊希望の夕食、朝食についてはこちらで準備しますが、その他洗面用具等は個人で準備してください。
- ⑥ 東北福祉大学室内練習場は金具スパイク禁止になっておりますので、各自シューズを用意してください。（ゴムスパイク可）
- ⑦ 20 日（日）の昼食については準備しておりませんのでご了承下さい。

以上